

令和6年7月13日

令和6年度 第1回学校評議員会報告

本日、9：45～10：40に第1回学校評議員会が開催されました。

学校長からは、まず、1学期の各行事における子どもたち様子の写真をスライドでお見せしました。その後、来年度から導入する体育着と従来の標準服に加えて保護者にとっての選択肢を増やしたレンタル式の標準服（サブスク）について、実物をお見せしご説明申し上げました。副校長からは年間行事予定表をお配りして、今年度の概要についてご説明申し上げました。

その後、評議員の皆様から、主に以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

- 暑い日が続いているが、登下校時の帽子の着用は許可にしてもいいのではないだろうか。
- ミストは運動会で子どもたちから大喜びだった。来年度学校で購入できたらいいと思う。その場合、ポンプ式ではなく電動式の方がいい。なぜなら、2倍近く遠くまで飛ぶからだ。
- ふれあい館は中高生向けのニュースを出している。かつては、紙で子どもたちに配布していたが、今はスクリレになって子どもたちの目に入らないことがあるようだ。そこで、校内掲示等に協力してほしい。
- 汐入まつりのボランティアの子どもたちには、最後にかき氷のプレゼントがあることを伝えておいてほしい。取りに来ない子どもがいる。
- 歳末助け合いの募金活動を南千住駅でやるが、子どもたちがいると声が大きく大人よりも聞こえがいいので、募金が集まる。今年度も募集を頼む。
- 修学旅行の京都はオーバーリズムで大変だったのではないか。
- スクリレのおかげで、以前、子どもがお知らせをもらってきて親に出さないで気付かなかったということはなくなったが、子どもにも見せたいものは紙配布でいいのではないだろうか。区からのお知らせが、一度に何通も来るので見るのが大変である。

子どもたちの安全・安心に関するご指摘につきましては、所管する分掌で検討させていただきます。また、本校のボランティアに対するご期待が大きいと感じましたので、今後も地域活動へのボランティア活動を継続してまいります。